

各 位

イーソーコ株式会社
代表取締役 遠藤 文

グループの間接部門一元化へ新会社、出資先 50 社から請負も イーソーコが中小の物流会社の生産性向上へ、物流不動産ビジネスの加速を後押し

物流不動産ビジネスを展開するイーソーコグループは、グループ会社並びに出資会社の総務、経理、労務管理の間接部門を一元化し、集約によるコスト削減と業務の効率化を図ります。イーソーコ株式会社（本社：東京都港区海岸 3-5-13、五色橋ビル 7 階、代表取締役：遠藤文）が全額出資の新会社、イーソーコシェアードサービス株式会社（資本金 1000 万円、本社：同、代表取締役：遠藤悦代＝イーソーコ副社長）を 7 月 1 日に設立します。

新会社はまず、イーソーコ株式会社、株式会社イーソーコ総合研究所、株式会社イーソーコドットコム、東運ウェアハウス株式会社、丸新運輸株式会社などのグループ会社の間接部門を一元化します。続いて、イーソーコグループが出資している約 50 社の間接部門業務を請け負ってまいります。これまでイーソーコグループが注力してきた物流不動産ビジネスの営業構築に加え、間接部門のサポート体制も整えます。

物流不動産ビジネスは物流、不動産、建築、IT、金融、人財などの複合提案でビジネスを創造します。このため、さまざまな業務を兼務するマルチタスクが基本で、利益分配の仕組みや人財のシェアリング、歩合算定のワークシート運用などの特殊性があり、新規参入会社の間接部門では対応できないという課題がありました。イーソーコは蓄積された独自のノウハウを IT により標準化し、間接部門のサポートサービスを提供することで、物流不動産ビジネスの普及と業界化を加速させます。

イーソーコシェアードサービスは、グループ会社から選抜した 8 人でスタートします。初年度 3000 万円、3 年以内に 1 億円の売り上げを見込み、間接部門のサービス提供会社として独立採算の体制を構築します。

物流業界が厳しい経営環境を強いられる中、中小物流会社の若手経営者を中心に、物流不動産ビジネスへの参入意欲と期待が高まっています。イーソーコグループは「2 年以内に出資会社を 100 社まで増やす」（大谷巖一会長）計画です。物流不動産ビジネスへの参入ニーズに応えるためにも、出資会社のバックオフィスとしてイーソーコシェアードサービスは始動いたします。

以上

主な出資会社			
(株)アイルビー	(株)イーソーコドットコム	(株)多摩イーソーコ	(株)ホワイトボードTOKYO
アルファイイーソーコ(株)	(株)イーソーコ博多	東運ウェアハウス(株)	丸新運輸(株)
イーカーゴ(株)	(株)イーソーコ feel you	日本物流施設(株)	(株)ムーブシェアジャパン
(株)イーソーコ関西	(株)イーメンテ	日本物流不動産(株)	モノオク(株)
(株)イーソーコクール	(株)イーライン	LLP 日本物流不動産評価機構	(株)リソーコ
(株)イーソーコクラウド	キャリアコンセプトワークス(株)	(株)プチジョブ	ロジバンク(株)
イーソーコシェアードサービス(株)	クラッシィ(株)	(株)物流イノベーション塾	(株)Adash
(株)イーソーコ総合研究所	シェアクラ(株)	(株)物流不動産学研究所	(株)BBF
(株)イーソーコ中部	(株)芝浦エデン	物流不動産協同組合	(株)Dreamship
(株)イーソーコ東海北陸	(株)しるべ	物流不動産BIZ(株)	(株)SCMパートナーズ
			(株)Voice Crew

(ご参考)

【イーソーコ株式会社の概要】

設立：1999年（平成11年）5月

所在地：東京都港区海岸3-5-13、五色橋ビル7階

資本金：4278万円

事業内容：倉庫物流不動産ポータルサイト「e-sohko.com」運営、物流施設のマスターリース・PM（管理、リーシング）

代表取締役：遠藤 文

電話：03-5439-9401

ファクス：03-5439-9437

URL：<http://e-sohko.jp/>

【イーソーコシェアードサービス株式会社の概要】

設立：2021年（令和3年）7月1日

所在地：東京都港区海岸3-5-13、五色橋ビル7階

資本金：1000万円（イーソーコ株式会社の全額出資）

事業内容：グループ内の総務、経理、労務管理の間接部門一元化、同業務の外部からの請負

代表取締役：遠藤 悦代

電話：03-5439-9401

ファクス：03-5439-9437

【本件の問い合わせ先】

イーソーコ株式会社

総務経理部 鳴原（しぎはら）

電話：03-5439-9401

以上